

高等学校 令和7年度（2学年） 教科 数学 科目 数学B

教科： 数学 科目： 数学B 単位数： 3 単位  
 対象学年組： 第 2 学年 A 組～ D 組  
 教科担当者： ( )  
 使用教科書： ( 数学B Advanced (東京書籍) )

- 教科 数学 の目標：
- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
  - 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
  - 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学B の目標：

ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	ウ【学びに向かう力、人間性等】
数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学期	単元 数列 (1) 【知識及び技能】ア (ア)(イ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(ウ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (イ)(ウ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	14
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	単元 数列 (1) 【知識及び技能】 (ウ)(エ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(ウ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (イ)(ウ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	14
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
2 学期	単元 統計的な推測 (2) 【知識及び技能】ア (ア)(イ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ア)(イ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	14
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	単元 統計的な推測 (2) 【知識及び技能】ア (ウ)(エ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ア)(イ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	16
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
3 学期	単元 総合演習および発展学習 【知識及び技能】ア (1)(ア)(イ)(ウ)(エ) (2)(ア)(イ)(ウ)(エ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (1)(ア)(ウ) (2)(ア)(イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (1)(ア)(ウ) (2)(ア)(イ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	15
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1 合計 78





年間授業計画

高等学校 令和7年度（2学年）教科 数学 科目 数学Ⅱ

教科： 数学 科目： 数学Ⅱ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ D 組

教科担当者：（A組： ） （M組： ） （I組： ） （G組： ） （D組： ）

使用教科書：（ 数学Ⅱ advanced（東京書籍） ）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】基礎的な概念・定義を理解し、正確な計算ができる。

【思考力、判断力、表現力等】数学的な事象を処理する過程において各定理・公式等を的確に用いて論理的に考え、記述することができる。

【学びに向かう力、人間性等】日常的事象を数学に置き換え処理しようとしている。

科目 数学Ⅱ の目標：

ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	ウ【学びに向かう力、人間性等】
①各単元における基礎的な概念・定義を理解している。 ②各単元にて学習する定理・公式・法則を用いて正しい解答を導き出すことができる。	①数学的な事象を処理する過程において各定理・公式等を的確に用いて論理的に考えることができる。 ②自らの考えを正しく記述し、表現することができる。 ③正しい定理・公式・法則を用いて、問題を考えることができる。	①日常的事象を数学に置き換え処理しようとしている。 ②出された課題に対して積極的に取り組み、粘り強く考えようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 方程式・式と証明 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	21
	D 単元 指数関数と対数関数 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	10
	定期考査		評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	D 単元 指数関数と対数関数 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	12
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2 学期	B 単元 図形と方程式 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	20
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	C 単元 三角関数 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	21
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
3 学期	E 単元 微分法と積分法 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	28
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
				○	○	○	合計 117

年間授業計画

高等学校 令和7年度（1学年） 教科 数学 科目 数学 I

教科： 数学 科目： 数学 I 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ D 組

教科担当者： (A組： ) (M組： ) (I組： ) (G組： ) (D組： )

使用教科書： ( 数学 I Advanced (東京書籍) )

教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I の目標：

ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	イ【学びに向かう力、人間性等】
数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を目的に応じて適切に変形する力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、設定した問題について、問題を解決したり、その過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
			知	思	態	
集合と論証 【知識及び技能】 集合と命題の基本的な概念を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 集合の考えを用いて論理的に考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象を数学的に捉え集合を問題解決に活用しようとする。	・指導事項 集合と要素、部分集合、共通部分と和集合、補集合、命題、必要条件と十分条件、条件の否定、命題のその逆・対偶・裏、命題と証明 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 基本的な集合や命題の問題が解ける。 【思考・判断・表現】 発展的な集合や命題の問題が解ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く集合や命題の問題に取り組んでいる。	○	○	○	9
数と式 【知識及び技能】 因数分解の方法や1次不等式の解き方を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 いろいろな因数分解ができるようにする。1次不等式を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く因数分解に取り組む態度を養う。	・指導事項 因数分解、たすき掛け、因数分解の工夫、有理数、実数、数直線と絶対値、平方根、金剛を含む式の計算、分母の有理化、2重根号、1次不等式 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 因数分解の方法や1次不等式の解き方を理解している。 【思考・判断・表現】 いろいろな因数分解ができるようにする。1次不等式を事象の考察に活用できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く因数分解や1次不等式の問題に取り組んでいる。	○	○	○	9
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2次関数 【知識及び技能】 関数f(x)について理解している。2次関数の式を平方完成できる。 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数のグラフの概形がかけられる。2次関数を事象の考察に活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数の問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 関数f(x)、定義域、値域、軸、頂点、グラフの平行移動、平方完成 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 関数f(x)の扱いを理解している。2次関数の式を平方完成できる。 【思考・判断・表現】 平方完成することで、2次関数のグラフの概形がかけられる。2次関数を事象の考察に活用できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数のグラフの問題に粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	22
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2次方程式と2次不等式 【知識及び技能】 2次方程式や基礎的な2次不等式を解けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 2次方程式を利用して2次不等式が解ける。2次不等式を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 2次方程式や2次不等式の問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 2次関数の最大値・最小値、2次関数の ・教材 ノート、プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 2次関数の最大値・最小値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 2次関数を事象の考察に活用できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数の最大値・最小値の問題に粘り強く向き合っている。	○	○	○	24
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
三角比 【知識及び技能】 三角比の定義を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 三角比を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 余弦定理、正弦定理等を利用する問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 三角比（正弦、余弦、正接）、三角比の相互関係、三角比の拡張、正弦定理、余弦定理、三角形の面積公式 ・教材 ノート、プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 三角比の定義を理解し、三角比を求められる。 【思考・判断・表現】 三角比を事象の考察に活用できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 余弦定理、正弦定理等を利用する問題に粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	21
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
データの分析 【知識及び技能】 データを分析する基礎的な統計量とその求め方を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 データの分析を事象の考察に活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 データの分析に関する問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 度数分布表、ヒストグラム、代表値（平均値、最頻値、中央値）、分散、標準偏差、四分位数、箱ひげ図、相関係数、正の相関、負の相関 ・教材 ノート、プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 データを分析する基礎的な統計量を求められる。 【思考・判断・表現】 データの分析を事象の考察に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 データの分析に関する問題に粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	27
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
			○	○	○	合計
						117